

建築学科

建築演習 4

対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	実習	時間数	60	単位	2	
担当教員	天野 奈緒			実務 経験	有	職種	建築設計					

授業概要

建築に関する総合的演習を行います。

到達目標

これまで学んできた建築的知識を総合的に活用する事を学習の目標とし、その上で次の3点において実行できることを到達目標とする。①事例研究のみでなく、独自の調査によりオリジナルの視点を見出すことができる。②様々な角度から課題を捉え、それに対し検討や検証を積み重ねることができる。③自己の表現を第三者へ正しく伝達するべきプレゼンテーションを行うことができる。

授業方法

演習を主体として、体感と検証を重ねていく事で学習の効果を認識しながら進めていく。身近な寸法の把握や、立体から平面を作成したり、平面から立体を作成する事で立体把握能力を向上させる。事例や建築の成り立ちを学び、各自の作品における個性の創出を狙い、自身の案を効率的にプレゼンし、他者の作品からも学びを生み出していく。

成績評価方法

授業態度、平常点、提出物などを総合的に判断する

履修上の注意

取り組んでいる事の目的を理解し、高い習得意識を維持すること。欠席しないことを心掛け、授業時間数4分の3以上出席しない者は、定期試験を受験することができない。日本工学院 授業心得を守ること。

教科書教材

なし

回数	授業計画
第1回	サーベイ①
第2回	サーベイ②
第3回	サーベイ③

第 4 回	サーベイ④
第 5 回	スタディ①
第 6 回	スタディ②
第 7 回	スタディ③
第 8 回	スタディ④
第 9 回	スタディ⑤
第 10 回	建築表現手法①
第 11 回	建築表現手法②
第 12 回	建築表現手法③
第 13 回	建築表現手法④
第 14 回	建築表現手法⑤
第 15 回	建築表現手法⑥